

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月14日

上場会社名 株式会社ノジマ

上場取引所 JQ

コード番号 7419 URL <http://www.nojima.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役社長 (氏名) 野島 廣司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役 財務企画グループ長 (氏名) 庄司 友彦

TEL 050-3116-1220

四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	32,016	—	△413	—	187	—	30	—
20年3月期第1四半期	30,779	4.2	△494	—	45	389.1	△404	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	1.54	—	—	—
20年3月期第1四半期	△18.81	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
21年3月期第1四半期	44,995	—	11,153	—	24.5	561.34	—	
20年3月期	46,521	—	11,553	—	24.5	560.48	—	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 11,028百万円 20年3月期 11,413百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円	円	円	円	円
20年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	66,000	—	△200	—	900	—	500	—	23.70	—
通期	140,000	1.6	1,000	26.7	3,200	3.1	2,000	—	94.80	—

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社(社名)) 除外 一社(社名))

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 20,462,408株 20年3月期 21,662,408株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 816,271株 20年3月期 1,299,700株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 20,024,804株 20年3月期第1四半期 21,535,915株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針(企業会計基準適用指針第14号)」を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの販売状況につきましては、前連結会計年度に引き続きAV機器、白物家電の販売が好調に推移したことにより、DVD販売事業を縮小し売上が減少しているeコマースを行う㈱イーネット・ジャパンや㈱WAVEの売上不振を補い、厳しい状況の中増収を確保し、320億16百万円となりました。

収益の状況につきましては、当第1四半期連結累計期間は、オリンピックと猛暑が予想される夏季の商戦に備え、広告宣伝費・人件費等を先行して使うこととなりましたが、上記増収効果により収益を確保し、携帯電話事業も順調に推移していることから、営業損失4億13百万円、経常利益1億87百万円と前期に比較して増益を確保いたしました。

四半期純利益につきましても、前連結会計年度は大幅な減損等の影響で赤字となっておりますが、前連結会計年度に将来の負債を一掃したことにより、30百万円の黒字転換をはたしております。

また、店舗の状況につきましては、前連結会計年度末に予定していた旧㈱真電の店舗を中心とした5店舗の閉店を行いましたので、今後はお客様に喜ばれる収益性の高い出店を進めていく予定であります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間での売上高は、320億16百万円、営業損失は、4億13百万円、経常利益は、1億87百万円、四半期純利益は、30百万円と増収増益になりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産額は、前連結会計年度末に比べ、15億26百万円減少し、449億95百万円となりました。

主な要因は、現金預金の減少10億55百万円及び、売掛金の減少18億62百万円に、戦略的に商品在庫を増加したことによる商品の増加17億67百万円等によるものであります。

負債額は、前連結会計年度末に比べ、11億27百万円減少し、338億41百万円となりました。

主な要因は、仕入債務の支払による買掛金の減少10億36百万円、長期借入金の返済による減少2億56百万円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、3億99百万円減少し、111億53百万円となりました。

主な要因は、自己株式の取得3億3百万円及び、配当金の支払等による利益剰余金の減少5億65百万円によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、税金等調整前四半期純利益2億11百万円を計上し、売上債権の減少額18億62百万円、定期預金の払戻による収入5億円、短期借入金の純増額9億36百万円、及び減価償却費2億54百万円の計上があったものの、たな卸資産の増加額17億67百万円、仕入債務の減少10億36百万円等の要因により、前連結会計年度末に比べ5億62百万円減少し、20億26百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は9億98百万円となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益2億11百万円を計上し、売上債権の減少額18億62百万円、減価償却費2億54百万円の計上があったものの、たな卸資産の増加額17億67百万円、仕入債務の減少10億36百万円等の支出要因が発生したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は1億94百万円となりました。

これは主に、店舗改装等による有形固定資産の取得による支出3億47百万円等の支出要因が発生したものの、定期預金の払戻による収入5億円等の収入要因が発生したためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は2億41百万円となりました。

これは主に、自己株式の取得による支出3億3百万円、長期借入金の返済による支出2億56百万円、配当金の支払額1億23百万円等の支出要因を、短期借入金の純増額9億36百万円が補ったためであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第1四半期連結会計期間の業績がおおむね計画通りに推移しているため、平成20年5月15日公表の業績予想から変更ありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として移動平均法による低価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

これによる損益への影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,134,279	3,189,579
売掛金	6,736,107	8,598,849
有価証券	129,846	99,693
商品	16,165,287	14,398,174
営業未収入金	1,929,707	2,392,894
繰延税金資産	67,284	107,386
その他	824,523	517,518
貸倒引当金	△35,820	△35,523
流動資産合計	27,951,216	29,268,572
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,443,441	4,544,520
工具、器具及び備品(純額)	1,165,560	1,235,471
土地	2,933,056	2,933,056
その他(純額)	20,802	22,577
有形固定資産合計	8,562,861	8,735,627
無形固定資産		
ソフトウェア	428,756	406,376
のれん	47,166	49,208
その他	11,774	11,919
無形固定資産合計	487,697	467,504
投資その他の資産		
投資有価証券	1,315,687	1,252,096
敷金及び保証金	5,873,290	5,973,451
繰延税金資産	260,589	259,623
その他	569,724	590,523
貸倒引当金	△25,587	△25,587
投資その他の資産合計	7,993,704	8,050,106
固定資産合計	17,044,263	17,253,238
資産合計	44,995,479	46,521,811

(単位:千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,495,543	12,532,234
短期借入金	3,068,000	2,132,000
1年内返済予定の長期借入金	2,898,283	3,025,338
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払金	3,364,346	3,600,597
未払法人税等	173,166	668,676
賞与引当金	23,193	11,749
メンバーズカード引当金	43,910	46,704
その他	1,331,172	1,166,973
流動負債合計	22,417,615	23,204,274
固定負債		
社債	10,000	20,000
長期借入金	4,087,624	4,217,074
販売商品保証引当金	931,474	855,227
役員退職慰労引当金	141,713	141,034
退職給付引当金	986,604	969,743
負ののれん	4,357,058	4,658,780
その他	909,423	902,462
固定負債合計	11,423,898	11,764,322
負債合計	33,841,514	34,968,597
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,323,175	4,323,175
資本剰余金	4,738,158	4,738,158
利益剰余金	2,262,002	2,827,904
自己株式	△322,951	△493,568
株主資本合計	11,000,384	11,395,669
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	27,820	17,338
少数株主持分	125,760	140,206
純資産合計	11,153,964	11,553,214
負債純資産合計	44,995,479	46,521,811

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	32,016,252
売上原価	26,360,610
売上総利益	5,655,641
販売費及び一般管理費	
広告宣伝費	1,024,885
貸倒引当金繰入額	5,609
給料手当及び賞与	1,962,041
賞与引当金繰入額	11,443
役員退職慰労引当金繰入額	836
退職給付引当金繰入額	38,380
地代家賃	1,090,329
減価償却費	254,429
その他	1,681,654
販売費及び一般管理費合計	6,069,610
営業損失(△)	△413,968
営業外収益	
受取利息	8,761
仕入割引	273,023
負ののれん償却額	301,722
その他	73,944
営業外収益合計	657,452
営業外費用	
支払利息	52,922
社債利息	105
その他	2,483
営業外費用合計	55,510
経常利益	187,973
特別利益	
投資有価証券売却益	316
投資有価証券評価益	93,256
貸倒引当金戻入額	4,915
その他	2,678
特別利益合計	101,166
特別損失	
固定資産除却損	54,891
減損損失	4,203
補助金返還損	17,946
その他	607
特別損失合計	77,649
税金等調整前四半期純利益	211,490

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
法人税、住民税及び事業税	162,981
法人税等調整額	32,174
法人税等合計	195,155
少数株主損失(△)	△14,471
四半期純利益	30,807

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	211,490
減価償却費	254,429
減損損失	4,203
のれん償却額	3,077
負ののれん償却額	△301,722
退職給付引当金の増減額(△は減少)	16,860
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,443
販売商品保証引当金の増減額(△は減少)	76,247
受取利息及び受取配当金	△17,291
支払利息	52,922
有形固定資産除却損	54,891
投資有価証券売却損益(△は益)	△316
投資有価証券評価損益(△は益)	△93,256
売上債権の増減額(△は増加)	1,862,741
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,767,112
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,036,691
その他	343,038
小計	△325,044
利息及び配当金の受取額	17,711
利息の支払額	△29,098
法人税等の支払額	△661,656
営業活動によるキャッシュ・フロー	△998,087
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△6,730
定期預金の払戻による収入	500,000
有形固定資産の取得による支出	△347,172
無形固定資産の取得による支出	△15,322
投資有価証券の売却による収入	17,682
敷金及び保証金の差入による支出	△31,766
敷金及び保証金の償還による収入	69,425
営業譲受による支出	△1,035
貸付金の回収による収入	2,562
その他	6,444
投資活動によるキャッシュ・フロー	194,086

(単位:千円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年6月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の純増減額(△は減少)	936,000
長期借入金の返済による支出	△256,505
社債の償還による支出	△10,000
自己株式の取得による支出	△303,925
配当金の支払額	△123,609
財務活動によるキャッシュ・フロー	241,960
現金及び現金同等物に係る換算差額	10
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△562,030
現金及び現金同等物の期首残高	2,588,274
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,026,244

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

「家電商品及び関連商品の販売並びにこれらの商品の工事、修理」の事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合が、いずれも90%超であるため、記載を省略しております。

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

c. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

当社は、平成20年5月15日の取締役会決議に基づき、当第1四半期連結会計期間において、自己株式715,000株を303,160千円で取得しております。また、平成20年5月15日の取締役会決議に基づき、平成20年6月2日に、自己株式1,200,000株を474,542千円で消却しております。

その結果、当第1四半期連結会計期間において利益剰余金が474,542千円、自己株式が171,382千円減少し、当第1四半期連結会計期間末において利益剰余金が2,262,002千円、自己株式が322,951千円となっております。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

前第1四半期連結累計期間(平成19年4月1日～6月30日)

(単位:千円)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
(資産の部)	
I 流動資産	
1 現金及び預金	8,038,163
2 受取手形及び売掛金	6,583,661
3 たな卸資産	14,073,119
4 有価証券	—
5 繰延税金資産	335,660
6 その他	2,146,282
7 貸倒引当金	△46,754
流動資産合計	31,130,133
II 固定資産	
1 有形固定資産	
(1) 建物及び構築物	5,397,094
(2) 土地	3,166,255
(3) その他	1,733,898
有形固定資産合計	10,297,248
2 無形固定資産	
(1) ソフトウェア	432,153
(2) のれん	589,465
(3) その他	58,183
無形固定資産合計	1,079,802
3 投資その他の資産	
(1) 投資有価証券	1,673,304
(2) 長期貸付金	69,078
(3) 繰延税金資産	1,410,038
(4) 差入敷金及び保証金	5,916,510
(5) その他	778,417
(6) 貸倒引当金	△25,587
投資その他の資産合計	9,821,762
固定資産合計	21,198,813
資産合計	52,328,947

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
(負債の部)	
I 流動負債	
1 支払手形及び買掛金	11,906,130
2 短期借入金	1,962,000
3 1年以内返済予定長期借入金	3,812,083
4 1年以内償還予定社債	520,000
5 未払金	2,599,802
6 未払法人税等	202,744
7 未払消費税等	58,853
8 賞与引当金	9,380
9 メンバースカード引当金	67,102
10 その他	1,196,851
流動負債合計	22,334,950
II 固定負債	
1 社債	30,000
2 長期借入金	6,941,802
3 販売商品保証引当金	815,232
4 役員退職引当金	134,572
5 退職給付引当金	956,364
6 年金基金脱退損失引当金	95,206
7 負ののれん	5,470,071
8 その他	610,717
固定負債合計	15,053,966
負債合計	37,388,917
(純資産の部)	
I 株主資本	
1 資本金	4,295,745
2 資本剰余金	4,710,728
3 利益剰余金	5,659,474
4 自己株式	△32,727
株主資本合計	14,633,221
II 評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	63,545
評価・換算差額等合計	63,545
III 少数株主持分	243,263
純資産合計	14,940,030
負債・純資産合計	52,328,947

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(平成19年4月1日～6月30日)

(単位:千円)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
I 売上高	30,779,619
II 売上原価	25,495,114
売上総利益	5,284,505
III 販売費及び一般管理費	5,779,348
営業損失	494,843
IV 営業外収益	617,694
V 営業外費用	77,510
経常利益	45,340
VI 特別利益	38,640
VII 特別損失	381,239
税金等調整前四半期純損失	297,258
法人税、住民税及び事業税	230,864
法人税等調整額	△79,903
少数株主損失	43,239
四半期純損失	404,980

(3) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)

「家電商品及び関連商品の販売並びにこれらの商品の工事、修理」の事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合が、いずれも90%超であるため、記載を省略しております。

b. 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

c. 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。